

第7回金沢市DX会議

令和3年10月27日（水） 10時から

KANAZAWA DX MEETING

会議次第

1 開会

2 議事

- (1) 金沢市のDX取組状況について
- (2) 金沢市デジタル戦略1.5について
- (3) 北見市視察について

(報道退席)

3 意見交換

4 閉会

(1) 金沢市のDX取組状況について

金沢未来のまち創造館の取組み① 新産業の創造とイノベーションを目指す次世代の育成

金沢IT部活

【開催日】

令和3年10月10日から
毎週火・木の夕方、第2・4日曜日

【参加】

市内在住又は市内学校に通う
中学生10人、高校生5人

【カリキュラム】

- ・プログラミングを活用した装置の制作
- ・翌年度以降、創業に関する知識やプレゼンなどを履修予定

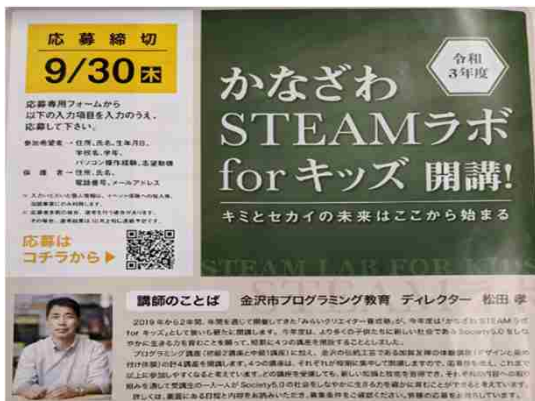
【主催】

金沢IT部活実行委員会
(金沢市、(一社)石川県情報システム工業会)



金沢未来のまち創造館の取組み② 新産業の創造とイノベーションを目指す次世代の育成

かなざわSTEAMラボ for キッズ



応募締切
9/30(木)

かなざわSTEAMラボ for キッズ 開講!

令和3年度

キミとセカイの未来はここから始まる

講師のことば 金沢市プログラミング教育 ディレクター 松田 孝

2019年から2021年、年間を通して開催してきた「みらいがイキター」の一環として、今年度は「かなざわSTEAMラボ for キッズ」として取り組むことになりました。今年度は、より多くの子どもたちにSTEAM教育の楽しさや可能性を感じてもらうことを目指して、期間に4つの講座を開催することとしました。プログラミング講座（初級と中級）に加え、最近の伝統工芸である加賀友禅の体験講座「デザイン工芸の技術」の体験講座を開催します。この講座は、子どもたちが実際に友禅のデザインを体験し、STEAM教育の楽しさや可能性を感じてもらうことを目指しています。また、STEAM教育の楽しさや可能性を感じてもらうことを目指して、STEAM教育の楽しさや可能性を感じてもらうことを目指しています。詳しくは、講座の申し込みページをご覧ください。



【受講対象】

プログラミングや伝統文化に興味がある市内
在住、または市内の学校に通う小学4～6年生

【講座】

- ・プログラミング初級講座
- ・プログラミング中級講座
- ・加賀友禅体験講座

【講師】

金沢市プログラミング教育ディレクター 松田 孝氏

【会場】

金沢未来のまち創造館
ITビジネスプラザ武蔵
毎田染画工芸

金沢未来のまち創造館の取組み③ 金沢市小規模事業者等デジタル技術活用人材育成事業

ビジネスのデジタル化応援セミナー

～Withコロナの新しい『商い』のカタチ～



このような方にお勧めです

- 商売をデジタル化したいとお考えの方
- 商売にICTを活用したい方
- 業務のデジタル化を進めたい方
- インターネットでの集客をお考えの方 など



日 時：10/27(水) 11/17(水) 12/1(水)

各回 13:30～15:30 ※3回同内容

会 場：金沢未来のまち創造館（金沢市野町3丁目11-1）駐車場あり
リアル・オンライン同時開催

定 員：会場 30名 オンライン100名

参加費：無料

主 催：金沢市、石川県情報システム工業会（ISA）

協 力：NTT西日本

備 考：セミナー開催後、別途 個別相談を開催しフォローします

	セミナー内容（予定） ※変更になる場合があります	主な内容
①	インターネットビジネスを始めよう！	・ECサイト/ECアプリを活用しよう 北國マネジメント様COREZOの事例紹介 ・AR/VR等でECサイトに差をつけよう など
②	ライブ配信販売を始めよう！	・ライブコマースを活用しよう 様四十萬谷本舗様の導入事例 など

ビジネスのデジタル化応援セミナー

～Withコロナの新しい『商い』のカタチ～

【開催日】

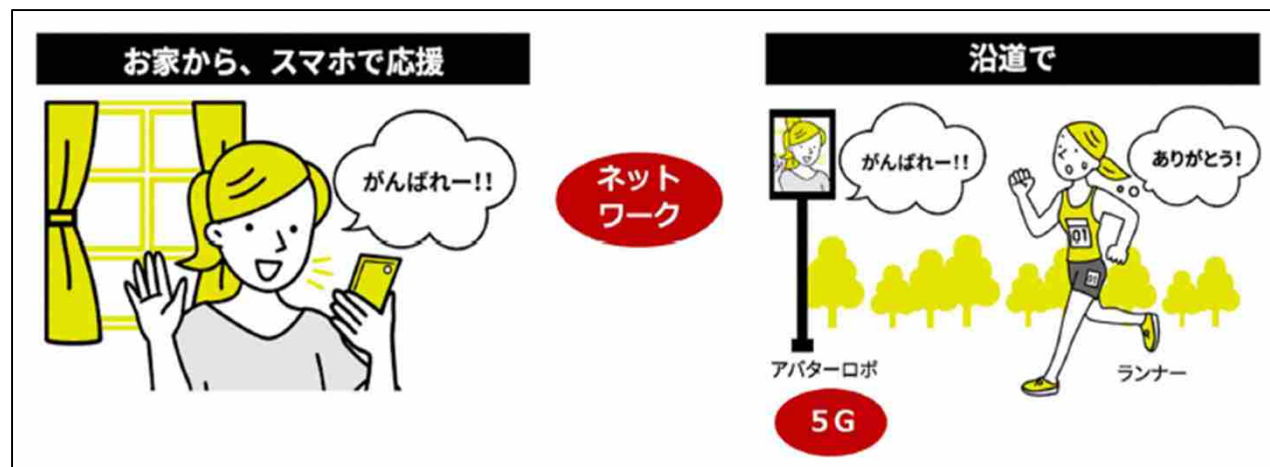
10/27(水) 11/17(水) 12/1(水)

【対象】

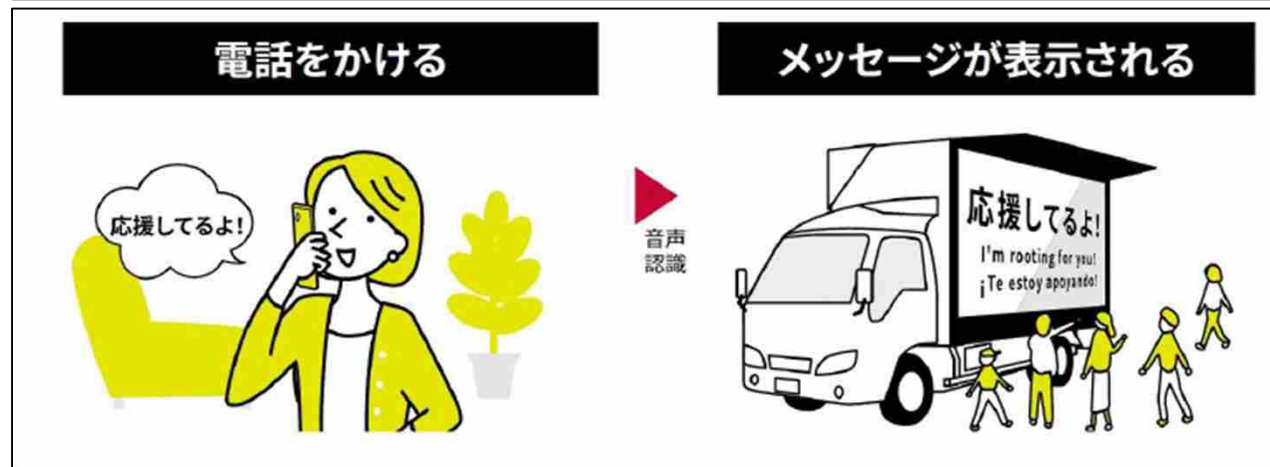
- 商売をデジタル化したいとお考えの方
- 商売にICTを活用したい方
- 業務のデジタル化を進めたい方
- インターネットでの集客をお考えの方など

「金沢マラソン2021」 オンラインで参加可能なリモート応援を実現

5G およびAI による音声認識技術を活用（5G技術市民生活応用試行事業）



アバターロボを用いた遠隔地からの応援スタイルを提供
ランナーの様子をリアルタイムに見ながら、ロボットを通して自身の声と映像で応援



イベント特設サイトにアクセスすることで、ランナーの家族や知人など日本中からランナーへ、電話にて応援メッセージを届ける

通話相手の音声をリアルタイムで文字に変換

電子図書館のスタート

電子書籍の貸出、
始めました!



2021.10.1
金沢市電子図書館
KANAZAWA City digital library

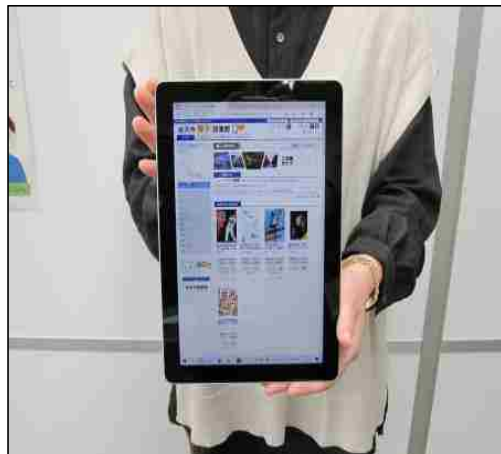
10月1日(金)10時に、金沢市電子図書館がオープンし、電子書籍貸出サービスを開始しました。お手持ちのパソコン、スマートフォンなどからインターネット上の電子図書館にアクセスすることにより、図書館に来館せず、24時間どこからでも、電子書籍の貸出・閲覧・返却などができます。文字の拡大、読み上げ機能付きの本や、音声で聞いて楽しむオーディオブックもあります。普段、図書館が利用しにくい方や外出を控えている方など、ぜひご利用ください!

利用 できる 方 市内在住、在学、在勤で、金沢市図書館カードをお持ちの方
貸出 点数・期間 おひとり3点まで、2週間(期間を過ぎると自動的に返却されます)
予約 点数・取置期間 おひとり3点まで、1週間(期間を過ぎると自動的にキャンセルされます)
電子 書籍の内容 読み物、実用書、ガイドブック、オーディオブックなど

問合せ 玉川図書館 TEL 076-221-1960
泉野図書館 TEL 076-280-2345
金沢海みらい図書館 TEL 076-266-2011

金沢市図書館 検索

トップページのお知らせ/バナーからご覧ください
<https://www.d-library.jp/kanazawa/>



電子書籍貸出サービスを開始しました!

金沢市 電子 図書館

トップ お知らせ 特集 マイページ

ログイン

利用者ID
パスワード
ログインする

資料を探す フリーワード検索 検索 + 詳細検索

ご利用ガイド

お知らせ

2021年10月1日 「金沢市図書館」とは別のサイトです
2021年10月1日 予約の状況は必ずご自身でご確認ください。予約連絡はありません。
2021年10月1日 電子書籍貸出サービスを開始しました!

お知らせをもっと見る

ジャンルで探す

総記
歴史
社会科
自然科学
技術・工学・工業
産業

金沢にまつわる本



令和3年10月1日 897点でスタート
10/1(金)から10/18(月)の利用実績

- ログイン回数 3,950回
- (貸出者の)実利用者数 513人
- 貸出点数 1,528点(延べ)
- 予約点数 1,003点(延べ)

国勢調査の見える化



オープンデータポータルのリニューアル（令和4年1月～予定）にあわせて、国勢調査の結果をグラフ化して可視化する機能を付加

ポータルは現在開発中
国勢調査の結果を電子データで整備中

令和4年2月に公開を予定

(2) 金沢市デジタル戦略1.5について

デジタル戦略1.5の主なレベルアップ内容

- DXの取組みに関する情報発信を追加
- 今年度以降の新規施策を追加
- KPIの見える化

デジタル戦略1.5の主なレベルアップ内容

- **DXの取組みに関する情報発信を追加**
- 今年度以降の新規施策を追加
- KPIの見える化

DXの取組みに関する情報発信

- ・多くの意見をいただいた外部への情報発信の強化について具現化施策として明記することにします。

新しい生活様式における行政サービスの提供

① オンライン手続きの推進

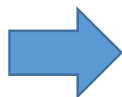
目指すべき姿：行かなくてもいい市役所に！

② 窓口のデジタル化

目指すべき姿：書かない、待たない市役所に！

③ 行政サービスの情報発信

目指すべき姿：みんなが行政のサービスや取組を知っている！



③行政サービスの情報発信

目指すべき姿 **みんなが行政のサービスや取組を知っている！**

- ・ホームページをより分かりやすくリニューアルします。
- ・幅広い世代へ発信するため、様々なSNSを活用していきます。
- ・フォロワーがより役に立つ情報をタイムリーに得られるようにします。
- ・デジタルに関する取組みを積極的に発信し、本市の魅力向上に努めます。

具体的な取組

2021(R3)年度

2022(R4)年度

オンラインによる行政情報の発信強化

- ・ホームページのリニューアル
- ・SNSサービスの活用拡充

拡充

拡充

デジタル戦略1.5の主なレベルアップ内容

- DXの取組みに関する情報発信を追加
- **今年度以降の新規施策を追加**
- KPIの見える化

今年度以降の新規施策を追加①

・「ペーパーレス原則化」への転換

① ペーパーレス化の推進

目指すべき姿 **紙からデジタルに！**

- ・全ての業務から紙をなくします。
- ・印刷することを例外とする「ペーパーレス原則化」へ転換します。
- ・庁外施設や外郭団体も含めてデジタル化を推進します。

[これまでの取り組み]

- ・押印手続きの廃止（1,900手続）(再掲)
- ・ペーパーレス促進のためのスキャナの全課配備
- ・ペーパーレス会議やテレビ会議システムの導入
- ・職員用Wi-Fi環境の導入
- ・電子決裁対象の拡大

具体的な取組

- 「ペーパーレス原則化」への転換
- ・新規の紙文書での保存の原則廃止

2021(R3)年度

検討

2022(R4)年度

導入準備

before



after



今年度は検討
来年度に本格運用の
ルール作り

今年度以降の新規施策を追加②

「金沢IT部活」を追加します



目指すべき姿 **全ての人々がデジタルを実感！**

- ・市民向けの研修を充実し、誰ひとりデジタル化に取り残されないようにします。
- ・企業におけるデジタル人材の育成を支援します。
- ・未来を担う子供たちのデジタル人材教育を強化します。

[これまでの取り組み]

- ・子供の興味・関心・意欲・技能にあわせた様々なプログラミングの学びの機会を提供

具体的な取組

高齢者向け電子申請講座の開催

2021(R3)年度

導入

2022(R4)年度

⇒

「金沢未来のまち創造館」の開設（再掲）

- ・子供達の独創的なアイデアを育み、主体的な活動を支援

導入

⇒

企業等におけるデジタル人材の育成支援

導入

⇒

児童生徒のデジタル対応

- ・学習用端末を活用した金沢型学習スタイルの実践

検討

導入

市立工業高校生徒のデジタル対応

- ・タブレット端末等を活用した授業の導入

拡充

⇒

「金沢IT部活」の開催

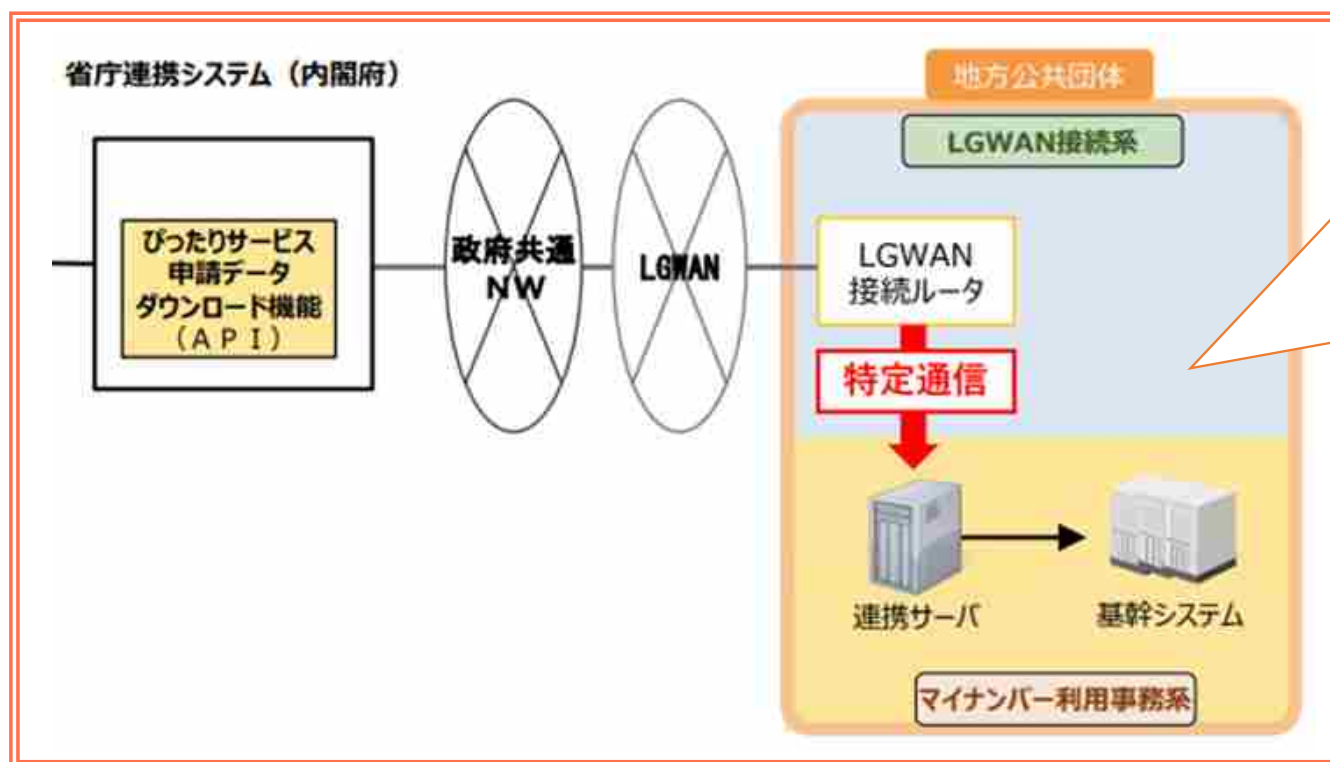
- ・産学官連携によるデジタル人材育成

導入

拡充

今年度以降の新規施策を追加③

・オンライン申請に関する事務改善を図ります！



「ぴったりサービス」の機能強化や電子申請の環境整備を実施

マイナンバー利用事務系へのデータ取込の手作業を解消して職員の負担軽減やオンライン申請のさらなる拡充へ

(イメージ) 国資料を一部改変

今年度以降の新規施策を追加④

・「少額支払等へのJPQRの導入」で支払いをキャッシュレスに

②窓口のデジタル化

目指すべき姿 **書かない、待たない市役所に！**

- ・スマートフォンや窓口のタブレットに入力することで、待ち時間を短縮します。
- ・福祉等の複数の窓口を連携させ、ワンストップ、ワンズオンリーを実現します。
- ・窓口での現金払いをキャッシュレスに対応します。
- ・24時間いつでも問い合わせができるようにします。

[これまでの取り組み]

- ・AI活用行政情報自動案内（AIチャットボット）システムの導入（ごみ・子育て分野）
- ・窓口手続き手数料のキャッシュレス決済導入（市民課・税窓口）

具体的な取組

2021(R3)年度

2022(R4)年度

市民窓口のデジタル化

- ・市民課等申請書類のオンライン入力、タブレット入力対応
- ・マイナンバーカード交付窓口のオンライン予約
- ・市民課窓口と税や福祉などの窓口との連携

導入

拡充

検討

導入

窓口等のキャッシュレス決済対応

- ・少額支払等へのJPQRの導入

検討

導入

- ・体育施設への導入

拡充

⇒

- ・金沢市城角庁舎センターへの導入

総務省 統一QR「JPQR」とは？

「JPQR」はたくさんある決済QRコードを、1枚のステッカーで読み取れるようにした統一QRコード規格です。2020年度、47都道府県にて説明会を開催し、普及活動を行っています

令和4年4月～

JPQR利用開始（予定）

※現在、対象手続きや導入する決済アプリを精査中

デジタル戦略1.5の主なレベルアップ内容

- DXの取組みに関する情報発信を追加
- 今年度以降の新規施策を追加
- **KPIの見える化**

KPIの見える化①

- 「成果指標（KPI）の設定」を追加し、**目標と達成度**を**見える化**するとともに、**職員のモチベーションアップ**にもつなげます。

市民サービスの向上

KPI(成果指標)	2021(R3)年度	2022(R4)年度
行政手続きのオンライン化率 年間100件以上の手続きは原則オンライン化 (法的・技術的に不可能なもの、事務が著しく非効率になるものを除く。)	80%	100%
窓口での対応時間の削減 民間のデジタルサービスの活用やキャッシュレス対応により削減	62.5時間減	825時間減
結ネット等の地域活動発信アプリ導入数（累計） 校下(地区)町会連合会単位	15校下(地区)	30校下(地区)
高齢者向け電子申請講座参加者数（累計）	700人	1,500人
市民によるオープンデータ活用件数 (画像オープンデータのダウンロード数)	1,500件	2,000件

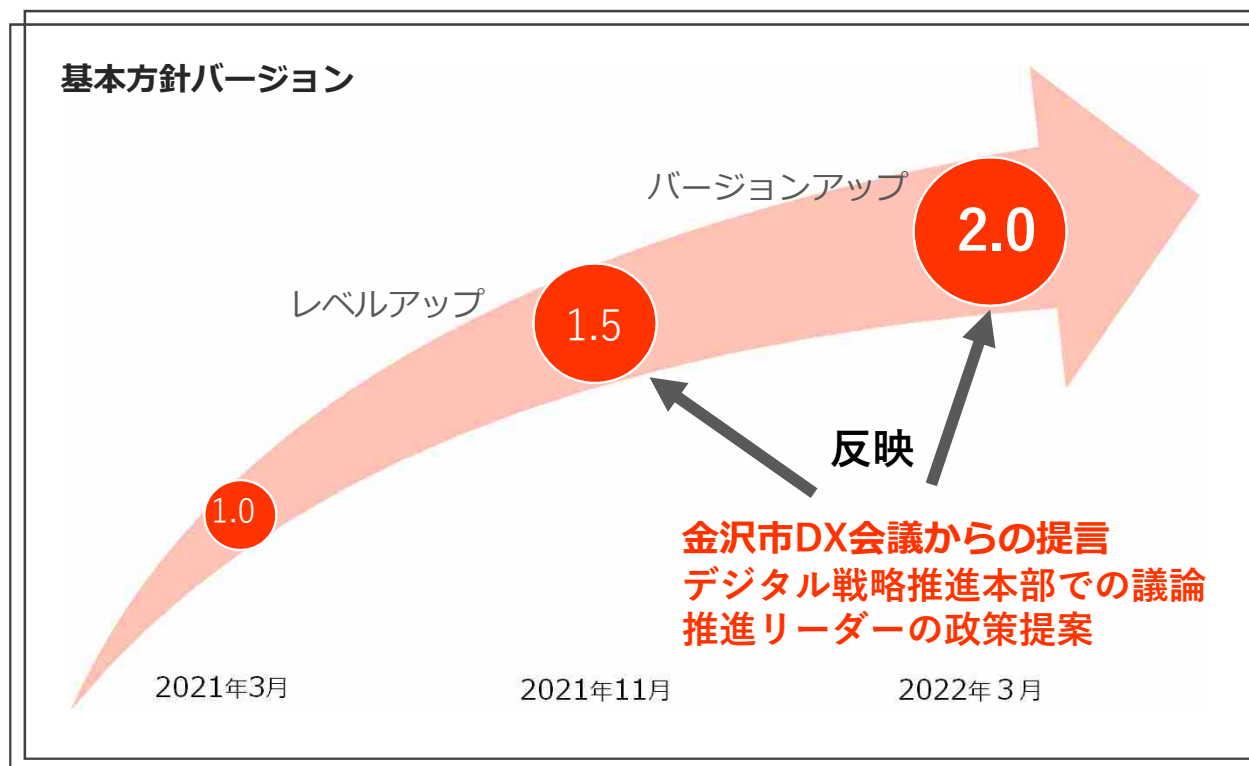
KPIの見える化②

職員の生産性向上

KPI(成果指標)	2021(R3)年度末	2022(R4)年度末
コピー用紙使用量(2019年比較)	-	50%減
ペーパーレス会議の実施率 (実施率70%以上の課(所)の割合)	100%	100%
テレワーク、BYOD端末の利用回数 (累計)	6,400回	15,000回
最新技術の活用による削減時間	8,000時間	9,700時間
育成したデジタル行政リーダー数 (累計)	20人	40人

さいごに バージョン2.0に向けて

DX会議でいただいた提言や、デジタル行政推進リーダーの政策提案などを反映し、DXをさらに加速していきます。



(3) 北見市視察について

北見市役所への視察報告

(1)日時：令和3年10月4日（月）9:00～12:00

(2)対応：

北見市 窓口課

川島課長 吉田係長、吉田主事

総務課 及川総務係長（前任者）

金沢市 デジタル行政戦略課 佐野課長

市民課 前田担当課長

DX委員 稲継裕明教授



(3)内容：「書かない窓口」についてのヒアリングと実地体験を行った。

北見市役所への視察報告

ポイント

- **記載台がない**
(市民はサインするだけ)
- **窓口システムは自前**
(地元企業と共同開発)
- **基幹系入力は常時 R P A**
(入力係がいらない)



北見市役所への視察報告

【所感】

- 課題を明確にしたうえで業務を洗い出し、
B P Rを行っている
デジタル化は手段として取り組んでいる
- システムは、かなり作り込まれている印象
- そういう風土にあっても現場職員は、常に抵抗勢力
- R P Aが常時待機しているのは新鮮
- 市民の利便性向上と職員の効率性の両立が大切



次回のDX会議について

日時　：令和3年12月2日（木）16時～

テーマ：デジタル推進リーダー課題解決発表